

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成23年11月24日(2011.11.24)

【公表番号】特表2011-502704(P2011-502704A)

【公表日】平成23年1月27日(2011.1.27)

【年通号数】公開・登録公報2011-004

【出願番号】特願2010-534073(P2010-534073)

【国際特許分類】

A 6 2 B 18/04 (2006.01)

A 6 2 B 18/10 (2006.01)

【F I】

A 6 2 B 18/04

A 6 2 B 18/10

【手続補正書】

【提出日】平成23年10月4日(2011.10.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

呼吸装置組立品であって、

ユーザーの頭部の少なくとも一部分を被覆するように成形された保護用シェルと、

前記保護用シェルと前記ユーザーの頭部との間に画定される空間の中に空気流を送達するための出口と、

前記出口からの前記空気流が第1の方向に誘導される第1の位置と、前記出口からの前記空気流が第2の異なる方向に誘導される第2の位置との間で調節可能である、前記出口に枢動可能に装着された羽根と、を含む、呼吸装置組立品。

【請求項2】

呼吸装置組立品であって、

ユーザーの頭部の少なくとも一部分を被覆するように成形された保護用シェルと、

前記保護用シェルと前記ユーザーの頭部との間に画定された空間の中に空気流を送達するための空気送達導管であって、上部と、下部と、該下部に設けられた出口と、を有する空気送達導管と、を含み、

前記出口は、前記上部に対して前記下部を動かすことにより、前記出口からの前記空気流が第1の方向に誘導される第1の出口構成と、前記出口からの前記空気流が第2の異なる方向に誘導される第2の出口構成との間で調節可能である、呼吸装置組立品。